

山 崎 勲 君

落 合 益 夫 君 高橋さん卓話ご苦労さまです。

卓 話： 高橋彰雄会員



まず最初に乾杯の音頭をとらせて頂きたいと思います。今日は私の卓話の為に多数お運び頂き大変ありがとうございました。面白くない人間が面白くない話を致します。聞かないような、聞いたような顔でいっぱい飲んで頂きたいと思います。今日一日の健康と明日が良い日でありますように、又夜の街を徘徊されることをご祈念申し上げまして乾杯!!

地区委員としての1年を振り返ってということで話をさせていただきました。社会奉仕委員会に所属させていただきました。

佐藤会長と長谷川幹事に誘われてコーヒーを一杯飲ませて頂き地区委員の話があり、断りきれずに引き受けたのが運のつきでした。

社会奉仕委員会には、人間尊重・環境保全・地域発展委員会があり大委員長以下6名です。委員会は5/1、5/15、16、8/28、10/23、24、11/9、2/26と館林、高崎で順に開催されました。又、見附のI・Mに地区委員として出席致しました。

- ・地球環境問題（グリーン運動）エイズ撲滅運動のレッドリボンのまねをしてグリーンリボンと
いいます。今日はグリーンバッチをしてきました。次年度もこの運動を続けます
- ・プロバスクラブの研究（プロフェッショナルビジネスをめざす男女の団体）
- ・ロータリー村落共同体
- ・ロータリー社会奉仕共同体

良く分からないというのが私の本音ですが、社会奉仕とはロータリアン一人一人が超我的奉仕を実証する地域に住む人々の生活の質を高め公共の為に奉仕することは個人にとっても、クラブにとっても社会的責務であると書かれています。

ロータリー共同体とは社会奉仕の活動をロータリーが提唱して起爆剤となり、ロータリーとしては毎年々続ける訳にいかないということで組織を作って運営管理をまかせようという事ではないかと思えます。各クラブにアンケートを取った結果

- ・プロバスクラブを既に設置している 新潟地区は6クラブ、群馬では9クラブ 合計15クラブ
- ・本年度取り組みをしている 新潟7 群馬1
- ・本年度は取り組みをしない 新潟29 群馬27
- ・村落共同体を知っている 新潟9 群馬5 知らないが大多数

アンケートの未回答は新潟第四分區は燕RCなどと統計をとられているので提出物は出さないといけなと感じました。

プロバスクラブの会合もありました。

ロータリーの組織が群馬と新潟に分かれる訳ですが地区大会、地区協においても、各クラブでまとまってしまい、他県、他クラブの人と交われない組織ではないか。世界ロータリーに直結していることがそうさせるのか。日本全国どこかでつながりがあった方が良いのではないか。これはロータリーの生まれたいきさつ、その他で無理とは思いますが・・・・・・。

何はともあれ地区委員にさせて頂いて群馬の方と親密になれたことはいい経験をさせて頂いたと思っています。

分割によって新潟だけでの選出となるので地区委員になる機会も増えてきます。皆さんからもどんどん良い経験をして頂きたいと思います。地区委員としての話はこれくらいにします。

私は人間の欲望について食欲、性欲、名誉欲・・・・・・いろんな人間の欲望の中で一番関心のあるのは食欲、性欲ではないかと思っています。りっしんべんの欲望があればある程、若々しくて活力の根源だろうと思う。それで又、食欲が出て体力を養う。

人間だれしも色気と大工気がない人間はいないと昔から言われているが、大工は物を作ります。色気もある種の生産活動ではないかと思っています。

「万博とストリップ」という本がありました。万国博覧会が開催されたのが1851年ロンドンで第1回、未開の人、教育のない人に対していかに消費文化を理解し物を消費させるかということが目的であると書かれています。ところが回を重ねるうちに飽きられてしまいストリップという話がだされました。集客力が無くなったという事で性欲を取ったらお客が集まるのではないかということで企画されたそうです。1933年シカゴの万博で本当に全裸の女性が開会の前日、街を闊歩したという事で多勢の人が集まった。これが色々の展示会、ショー等で綺麗な若いお嬢さんがコンパニオンとして出ていることのルーツだそうです。

日本では昭和29年にストリップが正当な芸能だと認められたそうです。天照大神が天野岩戸に隠れたときうずめの尊なる女性が上半身裸になって踊ったことで岩戸を開けたといわれているようにストリップのルーツは神世の昔から日本にもあったのではないのでしょうか。とりとめのない話で大変失礼致しました。

会 員 の 声： 「雑感」 刈岡 茂会員

今日、帰社しましたら、馬場会報委員長より25日まで会員の声を・・との事で、明日から、25日まで出張のため急遽ワープロについた次第です。

当社は見附に社名変更（旧社名刈岡砥石株式会社から株式会社フチオカ）と社屋移転しまして今年10年を迎えることができました。今後共、よろしくお願い申し上げます。

小生の年間計画の中に年1回開催されますドイツケルンハードウェアショーの見学がありこの度も三条工業会青年部のツアーに入れていただき、4泊6日の旅をして参りました。片道13時間の長旅で旅行中から帰国してから時差ぼけで困りましたが、睡眠不足の中、世界の動きを自身の目